

平成 29 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 29 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

# 英 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問 下記の文章を読んで、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線部[A]を日本語に訳しなさい。
- (2) In your own words, explain in English (under 50 words) why the author thinks [A].
- (3) 下線部[B]にある **trade misinvoicing** を日本語で簡潔に説明しなさい。
- (4) 下線部[C]にあるように、著者が論じるのはなぜか。日本語で説明しなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

出典

Jason Hickel. “Aid in Reverse: How Poor Countries Develop Rich Countries.”

*The Guardian*. 14 January 2017. より抜粋〔一部改変〕

平成 29 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 29 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

# 独 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

次の文章を読み、下線部①、②を訳しなさい。

その際、原文で使用されている略号は全て日本語に直すこと。また、②については、冒頭の単語 **Gleiches** が示す内容が分かるように訳しなさい。

文章非公開



文章非公開

出典：

Norbert Horn: Einführung in die Rechtswissenschaft und Rechtsphilosophie,  
5. Aufl., C. F. Müller 2011, S. 66-67.

平成 29 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 29 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

# 仏 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

## 文章非公開

\* Brandenburg : ドイツのブランデンブルク州にある都市ブランデンブルク・アン・デア・ハーフェルのこと。

\*\* la loi Lang de 1981 : ラング法。ジャック・ラングが文化大臣を務めていた1981年に成立した法律で、書籍の価格をどの店舗でも同一にすることを定めた。

出典 Frédéric Barbier et Catherine Bertho Lavenir, *Histoire des médias : de Diderot à Internet*, 3e édition, Armand Colin, 2009, pp. 313-314.

平成 29 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 29 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

# 中 国 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

次の文章をそれぞれ日本語に訳さない。

問 1

文章非公開

出典：『人民網』、2017年2月20日

<http://society.people.com.cn/n1/2017/0219/c1008-29091437.html>

問 2

文章非公開

文章非公開

出典：『法制網』、2017年2月20日

[http://www.legaldaily.com.cn/commentary/content/2017-02/18/content\\_7018924.htm?node=34252](http://www.legaldaily.com.cn/commentary/content/2017-02/18/content_7018924.htm?node=34252)

受験番号	
------	--

平成29年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

日本語

平成29年2月27日(月)実施

(1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。



問題1 以下の文章（楠茂樹・楠美佐子『昭和思想史としての小泉信三』ミネルヴァ書房、2017年、pp.314-317から）を読んで、質問に答えなさい。

## 文章非公開

文章非公開

文章非公開

問1 本文中の次の言葉の読みを書き、その意味を説明せよ。

- ① 軸足                      ② 権威に阿ねない                      ③ 愛国を私情と喝破した

問2 小泉は個人主義者および自由主義者として、ハイエクとどの点で類似し、どの点で共通していると言えるか。(200字以内)

問3 小泉はいかなる点で保守主義者と言えるか。(100字以内)

文章非公開

問題2 以下の文章（横濱竜也『遵法責務論』弘文堂、2016年、pp.82-85から）を読んで、質問に答えなさい。

文章非公開

文章非公開

問1 本文における「道徳の普遍性」とは何を意味しているか。(100字以内)

問2 法が「せいぜいのところ理論的権威である」というのはいかなる意味か。「実践的権威」という言葉を使って説明しなさい。(150字以内)

問3 「法実証主義は本文でいう②の説をとるから、どんな悪法にも従うことを命ずる有害な思想だ」という主張を検討せよ。(150字以内)